

狭山ヶ丘高等学校付属 中学校

所在地／〒358-0011 入間市下藤沢981
TEL／04-2962-3844

学校長／小川 義男

創立／1950年に開校した飯能高等家政女学校が前身。1960年に男女共学の狭山ヶ丘高等学校となり、2013年に付属中学校を開校。

URL／www.sayamagaoka-h.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	22名	21名	15名
女子	25名	24名	16名
クラス数	2組	2組	1組

中高総生徒数／1055名



〈交通アクセス〉

西武池袋線「武蔵藤沢」駅より徒歩13分
JR川越線・東武東上線「川越」駅、西武新宿線「入曽」駅、「狭山市」駅、JR八高線「箱根ヶ崎」駅より無料スクールバスあり

日本版ボーディングスクールをめざし、自学自習の姿勢を確立

埼玉県南西部の進学校・狭山ヶ丘高等学校の付属校として2013年に開校した共学校です。「事にあたって意義を感じよ」を校訓に、みずから深く見つめる心の教育「自己観察教育」を実践。最難関国立大学突破をめざし、自学自習の姿勢の確立を支援する多彩な取り組みをしています。自習用ブースを完備した図書館は、中学生は夏期間19時、冬期間18時まで、高校生は全期間21時まで特別自習室としても利用できます。また、中学卒業までに全員が英検[®]準2級以上の取得をめざしており、その対策講座も開講し、合格をサポートしています。

スクールライフ

●教育内容

予習→授業→復習のサイクルを徹底し、難関大学に合格するための高い学力を身につけます。毎週実施する小テストで「定着」を確かめます。各教科ともに学びを深める各種補講を用意し、始業前の7時20分からは「朝ゼミ」も行っています。中学生の朝ゼミは実戦的な英語などを学習。コミュニケーションに使える英語力を身につけます。一方、「放課後ゼミ」も開講し、問題演習に挑み、実戦的な力を養います。「黙想」から始める通常授業は密度が濃く、英語・数学・国語では、中3の後半から高校の学習内容にも踏み込んでいきます。また、総合的な学習の時間に行う農作業も特徴の一つ。生徒は個別に割り当てられた農地で作物を育て、生命の尊さを体

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数(例)

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	5	5	5	4	4
2年	5	6	5	5	4
3年	5	5	5	5	5
合計	15	16	15	14	13

◎1日あたりの授業コマ数：50分×6～7時限

※土曜日は4時限

◎登校時間：8時25分

マネーガイド

■2025年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	100,000円	0円	350,000円
初年度総額	250,000円	360,000円	160,000円	409,650円	1,179,650円

感するだけでなく、リーダーになるために求められる豊かな経験と責任感を育みます。このように生きた体験を通して、高い学力だけでなく、他者との違いを理解し、受け入れる寛容性、忍耐力、交渉力、問題解決能力、そして高いコミュニケーション能力を培うのが同校の教育です。

●部活動

高校には計38の部と同好会があり、その一部に中学生が加わっています。

○文化系／吹奏楽、茶道、インターアクト、書道、家庭科、科学、文芸、演劇、囲碁・将棋同好会、交通研究同好会、美術、英語愛好会など

○体育系／卓球、合気道、剣道、なぎなた、バスケットボール、バドミントンなど

●行事

狭丘祭(文化祭)とベルーナドーム(旧西武ドーム)で行う体育祭は中高合同で実施。年に1回、軽登山を行い、体力面とともに精神面も鍛えます。このほか、校外学習や理科実習、芸術鑑賞会、合唱コンクールなどがあります。

●修学旅行・語学研修

中3の修学旅行は愛知・岐阜・三重へ。また、高校の修学旅行は2024年度には5年ぶりに海外(イギリス・フランスまたはシンガポールを選択)に研修に行きました。2025年度はシンガポールへの海外修学旅行を予定しています。

◎寄付金：なし

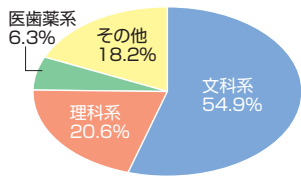
◎授業料：月納

◎奨学金・特待生制度：入試において得点率80%程度以上の成績優秀者に対して入学金・授業料を原則として1年間免除(進級時には継続審査あり)

進学指導の概要

生徒自身が目的意識を持って進路を選択できる指導を重視しています。中3から職業研究を進め、高1の秋に文系・理系を選択します。卒業生の大学受験体験談を聞く場も設けています。高校では特別自習室は、平日は21時まで開室（土曜は19時、日祝は18時まで）。朝7時20分からの「朝ゼミ」

■現役大学進学者の進路の内訳



をはじめ、放課後開講の「放課後ゼミ」、夏期・冬期の講習など、正規の授業以外にもさまざまな学習の機会を設けています。こうした補講やゼミは、中学・

■併設高校から主要大学への合格実績

	東京大	京都大	一橋大	東京科学大	筑波大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
23年	2	—	—	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	1	8	4	1	15
24年	2	—	—	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	1	8	4	1	16
25年	2	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	2	12	7	9	14
25年	—	—	—	1	—	1	—	—	—	2	—	1	1	1	1	1	3	6
25年	—	—	1	—	1	—	—	—	—	2	—	2	1	1	3	1	4	8

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	成蹊大	成城大	神奈川大	文部科学省立	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
23年	4	21	12	9	15	32	45	41	13	24	—	10	7	7	4	3	2	5
24年	4	22	16	11	16	33	52	47	17	25	—	11	9	8	5	3	3	6
25年	5	18	16	24	27	22	28	39	20	8	1	10	7	1	10	—	2	—
25年	5	19	18	27	29	23	28	42	20	8	1	10	7	1	10	—	2	1
25年	5	10	4	6	14	25	33	53	8	9	—	13	4	1	6	—	1	—
25年	5	14	5	7	15	27	34	53	9	10	—	13	4	2	6	—	1	—

★指定校推薦枠（2025年度）慶應義塾大1名、東京理科大8名、明治大1名、青山学院大2名、立教大2名、中央大4名、法政大3名、学習院大3名など

入試情報

■2025年度の入試結果

			募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
1回	4科	男子	40	29	28	25	1.1
		女子		32	29	28	1.0
	2科	男子		15	15	9	1.7
		女子		17	16	11	1.7
	1科	男子		1	1	1	1.0
		女子		2	2	2	1.0
2回	4科	男子	25	26	11	9	1.2
		女子		26	11	11	1.0
	2科	男子		19	11	6	1.8
		女子		17	6	4	1.5
	1科	男子		1	0	0	—
		女子		2	1	1	1.0
3回	4科	男子	15	31	16	15	1.0
		女子		35	17	17	1.0
	2科	男子		13	5	5	1.0
		女子		13	3	3	1.0
	1科	男子		0	0	0	—
		女子		2	1	1	1.0
4回	4科	男子	若干	15	1	1	1.0
		女子		17	3	3	1.0
	2科	男子		11	0	0	—
		女子		12	1	1	1.0
	1科	男子		0	0	0	—
		女子		0	0	0	—

○配点：算国=各100点 理社=各60点
○合格最低点：非公表

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①1月10日 ②1月12日 ③1月16日 ④2月6日

募集人員／男女80名(①40名 ②25名 ③15名 ④若干名)

合格発表／①②ホームページで翌日

③④ホームページで即日

手続締切／①②③2月5日 ④2月10日

試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、
理科(30分・60点)、社会(30分・60点)、
1科(算)、2科(算・国)、4科(算・国・理・社)選択

面 接／なし

受 験 料／20,000円(2回同時出願20,000円、3回同時出願
25,000円、4回同時出願30,000円)

公開行事・説明会予定

【学校見学説明会】要予約

6月28日(土)10時～12時

7月21日(祝)10時～12時 ※体験授業あり

8月 2日(土)10時～13時 ※体験授業あり

9月 7日(日)10時～11時 ※文化祭開催中

10月 4日(土)10時～12時

11月 1日(土)10時～12時

11月29日(土)10時～12時

【狭丘祭(文化祭)】

9月 6日(土)、7日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。